

2012 年度 森泰吉郎記念研究振興基金 研究者育成費 修士課程
成果報告書

政策・メディア研究科・修士課程 2年
林・イラン

1. 研究テーマ

日韓自治体間観光協力における政策ネットワーク分析：釜山・福岡を事例に

2. 研究概要

本研究の目的は日韓自治体間観光協力における政策ネットワークを明らかにすることである。多様な政策アクターが参加した釜山・福岡間共同観光事業を事例に、釜山側、福岡側、および釜山・福岡間協力で重要な役割を果たす政策アクターと協力ネットワークのそれぞれの構造について分析を行う。方法論として社会ネットワーク分析を用い、中心的な役割を果たすアクター、アクター間協力関係の構造的な特性を明らかにすることで、観光協力政策の計画・執行に必要な政策的含意を導出する。

社会ネットワーク分析とは、アクターの関係性に着目して現象を捉えようとする方法論である。人や組織の持つ関係性をネットワークとして捉え、どのアクターが「中心的」なのかを構造的に分析し、目に見えない複雑な関係のパターンを可視化する。

3. 研究活動

3-1. 事前インタビュー

本研究で用いる社会ネットワーク分析のためには「釜山・福岡アジアゲートウェイ 2011」に直・間接的に関わっているアクターを明らかにする必要がある。そのため、報道資料や市から公開されている関連資料をもとに事業に関わっているアクターを1次的に選定した。次に、釜山市と福岡市の担当者とのインタビューを通して、関係のあるアクターを教えてもらうとともに実務会議の名簿をいただき、アクターの選定に参考した。最終的に、釜山側と福岡側の6つの部門における45機関が選定され、分析の対象とした。

事前インタビューの概要

	実施期間	対象
福岡市	2012年8月23日(木)	福岡市観光戦略課の担当者
釜山市	2012年8月30日(木)	釜山市観光振興課の担当者

3-2. E-mail アンケート調査

釜山側と福岡側の6つの分野における45機関を対象に社会ネットワーク分析のためのアンケート調査を実施した。E-mail アンケート調査は2012年9月19日から2012年10月23日まで行われた。

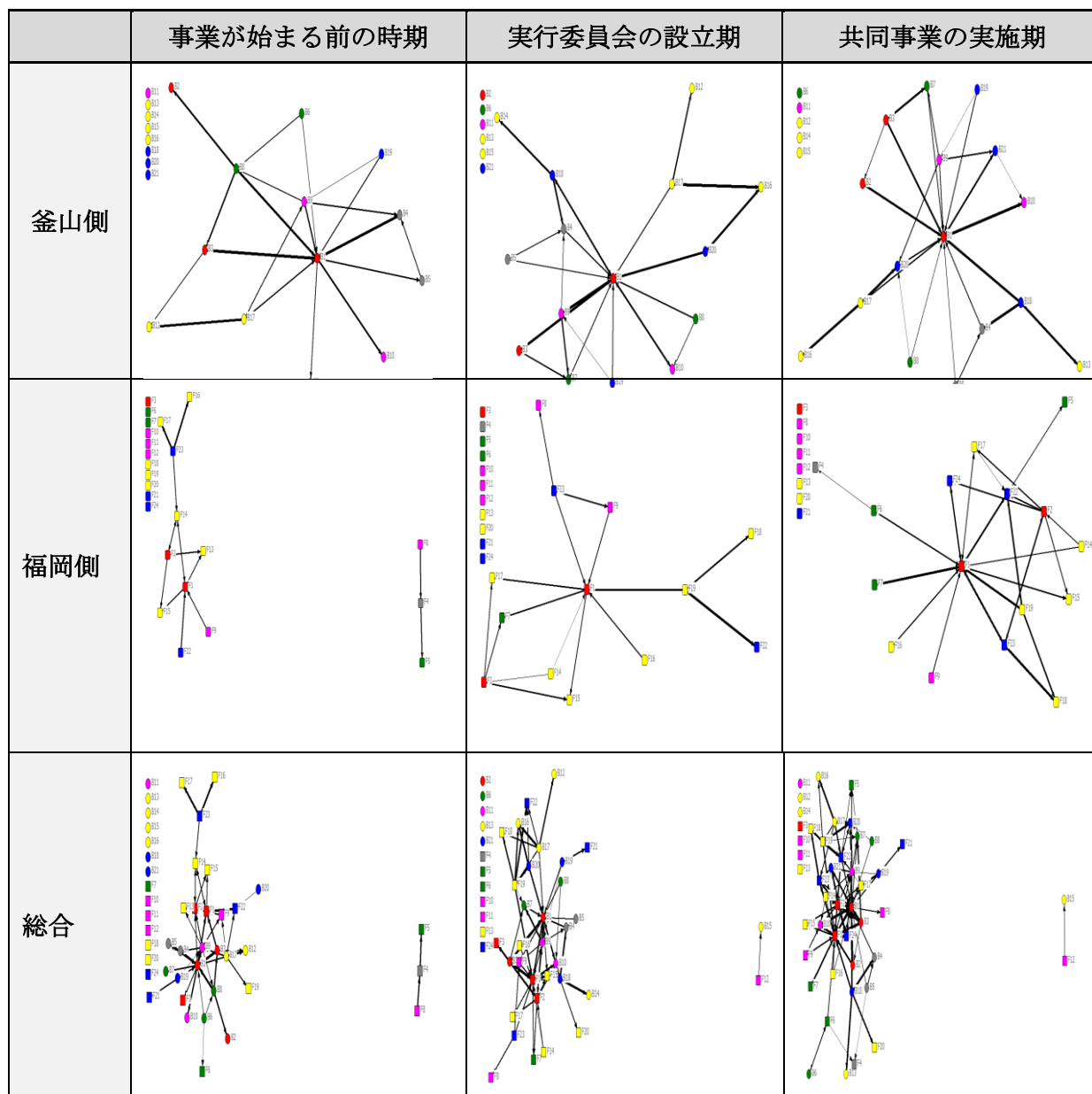
釜山側 21 の機関から 18 サンプルを回収し、福岡側 24 の機関から 17 サンプルを回収した。合わせて、45 機関の内 35 サンプルを回収した。

E-mail アンケート調査の概要

実施期間	2012 年 9 月 19 日～2012 年 10 月 23 日
回収率	釜山側 約 86%
	福岡側 約 71%
	合計 約 78%

4. 研究結果

4-1. 事業の推進過程におけるネットワークの可視化



4-2. 事業の推進過程における中心性の変化

	出次数中心性	入次数中心性	媒介中心性
事業が始まる前の時期	釜山市観光振興課、 J&K、 釜山市観光協会	釜山市観光振興課、 福岡市集客企画課、 西日本鉄道	釜山市観光振興課、 福岡市集客企画課、 福岡市誘致宣伝課
実行委員会の設立期	メディアプラネット、 J&K、 釜山市国際協力課	釜山市観光振興課、 福岡市集客企画課、 ジェッス	釜山市観光振興課、 福岡市集客企画課、 釜山市観光協会
共同事業の実施期	福岡市誘致宣伝課、 釜山市観光協会、 福岡市集客企画課	釜山市観光振興課、 福岡市集客企画課、 西日本新聞社	福岡市集客企画課、 釜山市観光振興課、 釜山日報

5. 研究成果

観光協力に関する先行研究では、協力システムの構築のために人材育成や専門組織の設置、共同商品の開発などが強調されてきたが、本研究を通して「行政」の実行力とコーディネーターの役割が重要であること、事業実施の基盤を構築する時期において民間事業者の役割が重要であること、事業の実行プロセスにおいてアクターとアクター間コミュニケーションを担当するメディアの役割が重要であることが明らかになった。

今までの日韓自治体間観光協力では行政と行政間の交流が中心であり、地域観光産業に関わっている多様なアクターの参加が限られていた。本研究を通して、民間の参加に基づいた行政の推進力が必要であり、官と民の協力的なパートナーシップの形成が協力事業推進の原動力になる得ることが示唆された。

6. 今後の展望

本研究は、観光協力研究の理論的な蓄積と実証分析のための基礎的な根拠を提示する研究として意義があるが、日本と韓国における一つの事例から分析を行った。今後、日本と韓国を含めた日中韓あるいは日中韓露同士で行われる観光協力の特性を明らかにしたり、ヨーロッパの事例と東アジアの事例を比較分析したりするなど観光協力に関する更なる研究が求められる。

7. 本研究に関わる発表

2012.9.7 A Study on Vitalization of Tourism Exchange and Local Tourism between Korea and Japan. The 17th Inter-University Seminar on 2012 Asian Megacities, 06-08 September, Khavarovsk, Russia.